

お西さん

2022
令和4年
3-4

函館市熱帯植物園



お晨朝(朝のお参り) 開始時間変更のお知らせ

3月から11月までお晨朝の開始時間が
午前6時30分からになります。

「なごみ」の寺 **本願寺函館別院**

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

令和4年 春季彼岸会

台町(常和台)彼岸会

3月19日(土)・午前11時より

本院彼岸会

3月19日(土)～21日(月)

・晨朝 午前6時30分より
・速夜 午後1時30分より

納骨堂・読経受付時間

18日～22日
午前9時～午後5時

23日・24日
午後1時～5時

台町墓地・読経受付時間

18日～22日
午前9時～午後5時

23日・24日
午後1時～5時

※19日～21日につきましては、本堂にて法要があるため、午後1時より2時半まで読経受付をお休みさせていただきます。
どうぞ本堂にてご参拝ください。

■お供物についてのお願い
お供物は仏様からのおさがりとして、読経(お参り)を終えられましたら、必ずお持ち帰りくださいますようお願いいたします。
どうぞみなさんでお召し上がりください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、この度の彼岸会も職員のみでの法要とさせていただきます。尚、法要にご参拝していただくことはできません。納骨堂及び墓地へも十分に感染症対策をされたうえでお参りくださいませ。



2023年に京都の本山にて 親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年 の法要が行われます

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要 立教開宗800年



法要期日

2023(令和5)年	第3期	4月24日(月)～4月29日(土)	
第1期	3月29日(水)～4月3日(月)	第4期	5月6日(土)～5月11日(木)
第2期	4月10日(月)～4月15日(土)	第5期	5月16日(火)～5月21日(日)

法要の時間・午前の座/午前10時・午後の座/午後2時 なお、5月18日から21日については、1日1座(午前)です。

毎月16日は **Shinran's Day**
親鸞聖人の御命日です ご参拝ください

浄土真宗本願寺派
龍谷山 本願寺

第8回 『渡邊・野川が行く』

野川 「皆さん、いつも私たちのコーナー見てくださりありがとうございます」

渡邊 「皆さんから『わかりやすかった』『いつも楽しみにしています』といったお言葉を頂き、とても嬉しく思います！」

野川 「前回までは莊嚴についてお話させていただきました。その莊嚴について一区切りつきましたので、今回は内容を変えまして『なぜ、本願寺は西と東に分かれているの?』についてお話させていただこうと思います。」

渡邊 「疑問に思われている方も少なくはないでしょうね」

野川 「同じ本願寺なのになぜ分かれてしまったのか、いつから分かれたのか。今回は分かれてしまいうきつけになった出来事についてお話しさせていただきます！」

渡邊 「まず、本願寺が分かれたきっかけですが、実は、あの織田信長との戦い『石山合戦』が関係しています」

野川 「織田信長と本願寺の合戦とは、スケールが大きいですね」

渡邊 「信長が今の大阪城の場所に建てられていた石山本願寺を攻め、十年にわたって戦っていたのですが、ついに降伏させることが出来ませんでした」

野川 「本願寺との戦いでいつまでも天下統一の足止めをされるわけにはいかなかった信長は、制圧することをあきらめて、天皇の仲介を通して本願寺に和睦を提案してきたんですよ」

渡邊 「はい、その提案に対し、天皇が仲介に入っ

ているから信長を信じて和睦を受け入れようという方(第十一代顕如上人)と、信長は過去の行いからも信用できないので、和睦は受け入れられないという方(東本願寺第十一代教如上人)に分かれました」

野川 「信長は過去の長島一向一揆(現在の三重県で起こった一揆)のときに、和睦の約束を破り一向宗(浄土真宗)が立ち直ることが出来なくなるまで攻めていますからね。そんな信長との和睦ですから顕如上人と教如上人は親子関係ではありませんが、意見が分かれてしまったのですね」

渡邊 「そうですね。しかし意見が分かれたからと言って対立しているわけではありません。顕如上人は(これ以上、血を流さないため)(仏法が破滅するのを防ぐため)に動き、教如上人は(今まで流した血を無駄にしないため)(蓮如上人以来の石山本願寺を守るため)に動かれたわけです」

野川 「どちらも本願寺の存続を願われてのことだったんですね」

渡邊 「そうですね。結果、信長の提案を受け入れようとしていた顕如上人は、先に石山本願寺を去られ、提案を受け入れられなかった教如上人ですが、最終的にはやむを得ずその四か月後に去られることになったんです」

野川 「その後、豊臣秀吉や徳川家康が本願寺と関わってきて東西に分かれていくのですが、その話はまた次号でお伝えさせて頂けたらと思います!!」

渡邊 「今回は、分かれる『きっかけ』についてお話させていただきました。ではまた次号で!!」

【新型コロナウイルス感染予防対策について】

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、改めて函館別院における感染症対策の周知をさせていただきます。

引き続き一人一人が感染予防を心掛け、別院の対策にご理解ください。

- ご自宅に参詣の際はマスクを着用させていただきます。
- ご自宅への長時間滞在は控えさせていただき、お茶等のご接待はしばらくご遠慮させていただきます。
- 別院に来院の際はマスクを着用してご参拝ください。本堂玄関口に検温・消毒機を用意しておりますので、手の消毒にご協力ください。
- 法要を執り行う際は、広めの空間で密を避け、換気を行いつつ勤めるようにしましょう。
- ご法事・ご自宅への参詣についてご質問や不安なことがありましたら別院までお問合せください。

教化団体だより 3・4月

「新型コロナウイルス感染症」感染予防のため、当面の間全教化団体の活動を自粛し、その後の状況に応じて活動を再開いたします。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

私たちのちかい

2018年秋の法要（全国門徒総追悼法要）において、第25代専如門主さまのご法話（ご親教）よりお示しになられた「私たちのちかい」。ご門主さまが、特に中学生や高校生、大学生をはじめ、これまで仏教や浄土真宗の、み教えにあまり親しみのなかった方々にも様々な機会で唱和していただきたいと「念仏者の生き方」の肝要を4か条にまとめられました。

私たちのちかい

- 一、自分の殻からに閉じこもることなく
穏やかな顔と優しい言葉を大切にします
- 一、微笑み語りかける仏さまのように
むさぼり、いかり、おろかさに流されず
しなやかな心と振る舞いを心がけます
- 一、心安らかな仏さまのように
自分だけを大事にすることなく
人と喜びや悲しみを分かち合います
- 一、慈悲じひに満ちみちた仏さまのように
生かされていることに気づき
日々ひびに精一杯せいいつぱいつとめます
人びとの救いに尽くす仏さまのように

念仏者の生き方

2016(平成28)年10月1日、第25代専如門主伝灯奉告法要の初日に、専如ご門主はご親教「念仏者の生き方」をお示しく下さいました。このご親教はその題名にある通り、私たち念仏者が浄土真宗のみ教えに出会い、阿弥陀如来の救いにあずかることによって、それまでの私たちの生き方がどのように変えられ、この現実世界でどのように生きていくようになるかを示された大切なご教示です。

発行：浄土真宗本願寺派 本願寺出版社
住所：京都市下京区堀川通花屋下ル
電話番号：0120-464-583
電話にての受付時間：平日9:00～17:00

伝灯奉告法要ご親教
「念仏者の生き方」に学ぶ

お悔やみ
申し上げます。

永代経懇志
ありがとうございます。

二月二十日現在

二月二十日現在

ちよつとひといき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

裏の庭 毎日降れる 雪積り

けしき

見なれぬ景色 空近く成る

江差町 林 のり代

吹く雪に バラ一輪が

ゆれている

山の手3丁目 瀧 みえ

春光の さざ波たて、

稚魚群るる

宝来町 笠原 玲子

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。



テレフォン
法話順番表

0138-27-2424
24時間お好きなときどきいつでも

- 3月6日(日) ↓ 3月12日(土) … 山本(承)
- 3月13日(日) ↓ 3月19日(土) … 稻荷(輪)
- 3月20日(日) ↓ 3月26日(土) … 白井(副)
- 3月27日(日) ↓ 4月2日(土) … 稲岡(副)
- 4月3日(日) ↓ 4月9日(土) … 島(承)
- 4月10日(日) ↓ 4月16日(土) … 武澤(承)
- 4月17日(日) ↓ 4月23日(土) … 4月常例講師
- 4月24日(日) ↓ 4月30日(土) … 佐々木(承)

家族葬向け小規模ホール
セレモニーハウス 桐花

施設のご紹介

- ◆ 函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆ 30～60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆ エレベーター完備。
- ◆ 病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆ 少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

函館駅前
5号線沿い

年中無休
24時間
体制

お問い合わせ・申し込み

有限会社小田桐葬儀社

TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、
リビングに似合う家具調まで…。
幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。
各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。



(株) 大師堂佛壇店
函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

ホームページと広告印刷物のデザイン
ドローン空撮やっています。



DESIGN
COLOR
紋

〒041-0801 函館市桔梗町379-26
Tel 0138-46-6100
Fax 0138-46-6200
mail: info@sainet.co.jp
https://www.sainet.co.jp

お墓を建てる方 当社オリジナル商品 (実用新案登録 第3121647号)

必見 簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!! 蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。



- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水処理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、
なんでもご相談下さい。

株式会社 昭和石材 函館市亀田町22-13
TEL(0138)41-9422

学校法人認定こども園 **龍谷幼稚園** だより

《ふたば組(0.1歳児クラス)をのぞき見》

玄関の扉を開け、おはようございます!と声をかければ、「待ってました!」とばかりに先生のもとへ飛び込んでくる姿が愛しい **一日の始まり。**

シール貼り

「これにしようかな?やっぱ、あれにしようかな?」
『それにするの?これがいいじゃない?』
「あっ..破れちゃった」
『あ~あ..』



遊 び

「このリモコンでどうやってあそぼうか?」
「フムフム... (相談会議中)」
「あっちとこっちに分かれて...」
「もしもし電話しよう!」



「もしも~し?聞こえますか?」

「は~い!きこえたよ!!」



そこに交わす言葉はなくとも、子どもたちの「間」や「仕草」をみているとアフレコのように言葉を想像してしまいます。最近では特に来年度につぼみ組(2歳児クラス)に進級する子たちの言葉がはっきりしてきて、その想像していた会話がリアルに聞こえる喜びを感じさせてくれます。

「もしかして、今ありがとうって言った?」

「やった!3歩、歩けたね!」

「すごい!自分でできたね!」

成長著しいこの時期。毎日あちらこちらで芽吹く成長の一つ一つを共に発見できる喜びに、幸せを感じる毎日です。

副園長 澁谷 真貴子

